

1 本会議審議経過

○平成27年1月26日(月)

開会 午前10時6分

日程第1 議席の指定

議長は、議員の議席を指定した。

特別委員会設置の件

本件は、議長発議により、災害に関する諸問題を調査し、その対策樹立に資するため委員20名から成る**災害対策特別委員会**、

沖縄及び北方問題に関する対策樹立に資するため委員20名から成る**沖縄及び北方問題に関する特別委員会**、

政治倫理の確立及び選挙制度に関する調査のため委員35名から成る**政治倫理の確立及び選挙制度に関する特別委員会**、

北朝鮮による拉致等に関する諸問題を調査し、その対策樹立に資するため委員20名から成る**北朝鮮による拉致問題等に関する特別委員会**、

政府開発援助を始めとする国際援助・協力に関する諸問題を調査するため委員30名から成る**政府開発援助等に関する特別委員会**を設置することに全会一致をもって決し、地方の活性化並びに消費者の利益の擁護及び増進等に関する総合的な対策を樹立するため委員30名から成る**地方・消費者問題に関する特別委員会**、

東日本大震災からの復興に当たり、その総合的な対策樹立に資するとともに、原子力に関する諸問題を調査するため委員40名から成る**東日本大震災復興及び原子力問題特別委員会**を設置することに決し、議長は、特別委員を指名した。

調査会設置の件

本件は、議長発議により、国際経済・外交に関し、長期的かつ総合的な調査を行うため委員25名から成る**国際経済・外交に関する調査会**を設置することに全会一致をもって決し、議長は、調査会委員を指名した。

休憩 午前10時11分

再開 午後2時31分

日程第2 国務大臣の演説に関する件

麻生財務大臣は、財政について演説をした。国務大臣の演説に対する質疑は、延期することに決した。

散会 午後2時37分

○平成27年1月28日(水)

開会 午前10時1分

日程第1 国務大臣の演説に関する件(第2日)

柳田稔君、関口昌一君、荒木清寛君は、それぞれ質疑をした。

休憩 午前11時24分

再開 午後1時1分

休憩前に引き続き、川田龍平君、井上哲士君は、それぞれ質疑をした。

議長は、質疑が終了したことを告げた。

日程第2 国務大臣の報告に関する件(平成二十五年度決算の概要について)

本件は、麻生財務大臣から報告があった後、松山政司君、相原久美子君、杉久武君、藤巻健史君、田村智子君、松田公太君、江口克彦君がそれぞれ質疑をした。

散会 午後3時55分

○平成27年2月3日(火)

開会 午後6時56分

裁判官弾劾裁判所裁判員予備員、裁判官訴追委員及び同予備員辞任の件

本件は、裁判官弾劾裁判所裁判員予備員井上義行君、裁判官訴追委員薬師寺みちよ君、同予備員福岡資麿君の辞任を許可することに決した。

裁判官弾劾裁判所裁判員予備員等各種委員の選挙

本選挙は、その手続を省略して議長の指名によること及び裁判官弾劾裁判所裁判員予備員、裁判官訴追委員予備員の職務を行う順序は議長に一任することに決し、議長は、裁判官弾劾裁判所裁判員予備員に西村まさみ君、裁判官訴追委員に福岡資麿君、同予備員に牧野たかお君、検察官適格審査会委員予備委員に大野元裕君(江崎孝君の予備委員)を指名した。また、裁判官弾劾裁判

所裁判員予備員の職務を行う順序は、西村まさみ君を第2順位とし、裁判官訴追委員予備員の職務を行う順序は、第2順位の石井準一君を第1順位とし、牧野たかお君を第2順位とした。

日程第1 平成二十六年一般会計補正予算(第1号)

日程第2 平成二十六年特別会計補正予算(特第1号)

日程第3 平成二十六年政府関係機関補正予算(機第1号)

以上3案は、予算委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があって、討論の後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成139、反対94にて可決された。

地方交付税法の一部を改正する法律案(内閣提出、衆議院送付)

本案は、日程に追加し、総務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成225、反対11にて可決された。

散会 午後7時43分

○平成27年2月6日(金)

開会 午後0時31分

日程第1 シリアにおける邦人へのテロ行為に対する非難決議案(中川雅治君外14名発議)(委員会審査省略要求)

本案は、発議者要求のとおり委員会審査を省略して議題とすることに決し、中川雅治君から趣旨説明があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成231、反対0にて全会一致をもって可決された。

岸田外務大臣は、本決議について所信を述べた。

散会 午後0時37分

○平成27年2月12日(木)

開会 午後3時1分

日程第1 国務大臣の演説に関する件

安倍内閣総理大臣は施政方針に関し、岸田外務大臣は外交に関し、麻生財務大臣は財政に関し、甘利国務大臣は経済に関しそれぞれ演説をした。

国務大臣の演説に対する質疑は、延期する

ことに決した。

散会 午後4時24分

○平成27年2月17日(火)

開会 午前10時1分

日程第1 国務大臣の演説に関する件(第2日)

郡司彰君、溝手顕正君は、それぞれ質疑をした。

残余の質疑は、延期することに決した。

散会 午前11時43分

○平成27年2月18日(水)

開会 午前10時1分

日程第1 国務大臣の演説に関する件(第3日)

山口那津男君、柴田巧君は、それぞれ質疑をした。

休憩 午前11時31分

再開 午後1時1分

休憩前に引き続き、山下芳生君、柳澤光美君、岩城光英君、浜野喜史君、松田公太君、中山恭子君は、それぞれ質疑をした。

議長は、質疑が終了したことを告げた。

散会 午後3時50分

○平成27年2月25日(水)

開会 午前10時1分

日程第1 国家公務員等の任命に関する件

本件は、討論の後、押しボタン式投票をもって採決の結果、総合科学技術・イノベーション会議議員に久間和生君、内山田竹志君、日本放送協会経営委員会委員に森下俊三君を任命することに賛成213、反対14にて同意することに決し、

総合科学技術・イノベーション会議議員に原山優子君、橋本和仁君、国地方係争処理委員会委員に牧原出君、中央労働委員会公益委員に三輪和雄君、植村京子君を任命することに賛成216、反対11にて同意することに決し、

再就職等監視委員会委員長に大橋寛明君を任命することに賛成168、反対58にて同意することに決し、

再就職等監視委員会委員に伊東研祐君、篠原文也君、尾花真理子君、笠京子君、預金保険機構理事に久田高正君、同監事に町田

恵美君、国地方係争処理委員会委員に小早川光郎君、高橋寿一君、牛尾陽子君、渡井理佳子君、電波監理審議会委員に吉田進君、松崎陽子君、中央更生保護審査会委員に岳野尚代君、労働保険審査会委員に井上繁規君、東郷眞子君、中央社会保険医療協議会公益委員に印南一路君、西村万里子君、社会保険審査会委員に吉山敦子君、森俊介君、中央労働委員会公益委員に諏訪康雄君、森戸英幸君、鹿野菜穂子君、鎌田耕一君、木本洋子君、両角道代君、中窪裕也君、仁田道夫君、沖野眞巳君、藤重由美子君、山川隆一君、山下友信君、山本眞弓君、調達価格等算定委員会委員に植田和弘君、辰巳菊子君、高村ゆかり君、運輸審議会委員に山田攝子君、公害健康被害補償不服審査会委員に佐脇浩君、佐々木隆一郎君、石井彰君を任命することに賛成227、反対0にて全会一致をもって同意することに決し、預金保険機構理事長に三國谷勝範君、社会保険審査会委員に後藤昭夫君、調達価格等算定委員会委員に山内弘隆君、山地憲治君を任命することに賛成209、反対17にて同意することに決し、預金保険機構理事に高口秀章君を任命することに決し、日本放送協会経営委員会委員に井伊雅子君、佐藤友美子君を任命することに賛成224、反対3にて同意することに決し、日本放送協会経営委員会委員に本田勝彦君、日本銀行政策委員会審議委員に原田泰君を任命することに賛成145、反対81にて同意することに決し、中央更生保護審査会委員に増田暢也君を任命することに賛成224、反対3にて同意することに決した。

散会 午前10時24分

○平成27年3月25日(水)

開会 午前10時1分

日程第1 情報監視審査会委員の選任

本件は、石井準一君、金子原二郎君、上月良祐君、末松信介君、大野元裕君、藤本祐司君、荒木清寛君、儀間光男君を選任する

ことに決した。

国土開発幹線自動車道建設会議委員の選挙

本選挙は、その手続を省略して議長の指名によることに決し、議長は、山本一太君を指名した。

所得税法等の一部を改正する法律案(趣旨説明)

本件は、日程に追加し、麻生財務大臣から趣旨説明があった後、若林健太君、尾立源幸君、藤巻健史君、大門実紀史君がそれぞれ質疑をした。

国務大臣の報告に関する件(平成二十七年度地方財政計画について)

地方税法等の一部を改正する法律案及び地方交付税法等の一部を改正する法律案(趣旨説明)

以上両件は、日程に追加し、高市総務大臣から報告及び趣旨説明があった後、江崎孝君、平木大作君、寺田典城君、吉良よし子君がそれぞれ質疑をした。

散会 午後0時46分

○平成27年3月30日(月)

開会 午後5時11分

平成二十七年度一般会計暫定予算

平成二十七年度特別会計暫定予算

平成二十七年度政府関係機関暫定予算

以上3案は、日程に追加し、予算委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成222、反対11にて可決された。

日程第1 沖縄県における駐留軍用地跡地の有効かつ適切な利用の推進に関する特別措置法の一部を改正する法律案(内閣提出、衆議院送付)

本案は、沖縄及び北方問題に関する特別委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成236、反対0にて全会一致をもって可決された。

散会 午後5時18分

○平成27年3月31日(火)

開会 午後4時31分

請暇の件

本件は、アントニオ猪木君の請暇を許可す

ることに決した。

日程第1 半島振興法の一部を改正する法律案(衆議院提出)

本案は、国土交通委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成235、反対0にて全会一致をもって可決された。

地方税法等の一部を改正する法律案(内閣提出、衆議院送付)

地方交付税法等の一部を改正する法律案(内閣提出、衆議院送付)

放送法第七十条第二項の規定に基づき、承認を求めるの件(衆議院送付)

以上3件は、日程に追加し、総務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があつて、第3の議案に対する討論の後、押しボタン式投票をもって採決の結果、第1の議案は賛成141、反対96にて可決、第2の議案は賛成145、反対92にて可決、第3の議案は賛成140、反対97にて承認することに決した。

山村振興法の一部を改正する法律案(衆議院提出)

本案は、日程に追加し、農林水産委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成233、反対0にて全会一致をもって可決された。

東日本大震災の被災者に対する援助のための日本司法支援センターの業務の特例に関する法律の一部を改正する法律案(衆議院提出)

本案は、日程に追加し、法務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成236、反対0にて全会一致をもって可決された。

外国為替及び外国貿易法第十条第二項の規定に基づき、北朝鮮を仕向地とする貨物の輸出及び北朝鮮を原産地又は船積地域とする貨物の輸入につき承認義務を課する等の措置を講じたことについて承認を求めるの件(衆議院送付)

本件は、日程に追加し、経済産業委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があつ

た後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成234、反対0にて全会一致をもって承認することに決した。

戦没者等の遺族に対する特別弔慰金支給法の一部を改正する法律案(内閣提出、衆議院送付)

本案は、日程に追加し、厚生労働委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成237、反対0にて全会一致をもって可決された。

所得税法等の一部を改正する法律案(内閣提出、衆議院送付)

関税法及び関税暫定措置法の一部を改正する法律案(内閣提出、衆議院送付)

以上両案は、日程に追加し、財政金融委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があつて、第1の議案に対する討論の後、押しボタン式投票をもって採決の結果、第1の議案は賛成141、反対96にて可決、第2の議案は賛成237、反対0にて全会一致をもって可決された。

独立行政法人日本スポーツ振興センター法の一部を改正する法律案(衆議院提出)

本案は、日程に追加し、文教科学委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成237、反対0にて全会一致をもって可決された。

地震防災対策強化地域における地震対策緊急整備事業に係る国の財政上の特別措置に関する法律の一部を改正する法律案(衆議院提出)

本案は、日程に追加し、災害対策特別委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成236、反対0にて全会一致をもって可決された。

散会 午後5時50分

○平成27年4月9日(木)

開会 午後4時1分

平成二十七年度一般会計予算

平成二十七年度特別会計予算

平成二十七年度政府関係機関予算

以上3案は、日程に追加し、予算委員長か

ら委員会審査の経過及び結果の報告があった後、討論の後、記名投票をもって採決の結果、賛成144、反対94にて可決された。

日程第1 都市農業振興基本法案(農林水産委員長提出)

本案は、農林水産委員長から趣旨説明があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成236、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第2 在外公館の名称及び位置並びに在外公館に勤務する外務公務員の給与に関する法律の一部を改正する法律案(内閣提出、衆議院送付)

本案は、外交防衛委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成237、反対0にて全会一致をもって修正議決された。

散会 午後5時1分

○平成27年4月17日(金)

開会 午前10時1分

日程第1 高度テレビジョン放送施設整備促進臨時措置法を廃止する法律案(内閣提出、衆議院送付)

本案は、総務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成238、反対0にて全会一致をもって修正議決された。

日程第2 競馬法の一部を改正する法律案(内閣提出)

本案は、農林水産委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成235、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第3 矯正医官の兼業及び勤務時間の特例等に関する法律案(内閣提出)

本案は、法務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成238、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第4 独立行政法人に係る改革を推進するための国土交通省関係法律の整備に関する法律案(内閣提出)

本案は、国土交通委員長から委員会審査の

経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成222、反対16にて可決された。

日程第5 道路交通法の一部を改正する法律案(内閣提出)

本案は、内閣委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成235、反対1にて可決された。

日程第6 勤労青少年福祉法等の一部を改正する法律案(内閣提出)

本案は、厚生労働委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成237、反対1にて可決された。

参議院事務局職員定員規程の一部改正に関する件

本件は、議長発議に係る参議院事務局職員定員規程の一部を改正する規程案を押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成161、反対72にて可決した。

散会 午前10時19分

○平成27年4月22日(水)

開会 午前10時1分

日程第1 独立行政法人大学評価・学位授与機構法の一部を改正する法律案(内閣提出)

本案は、文教科学委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成226、反対11にて可決された。

日程第2 特定防衛調達に係る国庫債務負担行為により支出すべき年限に関する特別措置法案(内閣提出、衆議院送付)

本案は、外交防衛委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成221、反対16にて可決された。

散会 午前10時7分

○平成27年4月24日(金)

開会 午前10時1分

請暇の件

本件は、山東昭子君、森まさこ君、山本一

太君、田中直紀君、川田龍平君、清水貴之君、山田太郎君の請暇を許可することに決した。

永年在職議員表彰の件

本件は、議長発議により、国会議員として在職25年に達した議員木村義雄君を院議をもって表彰することに決し、議長は、次の表彰文を朗読した。

議員木村義雄君 君は国会議員としてその職にあること25年に及び常に憲政のために力を尽くされました

参議院は君の永年の功勞に対しここに院議をもって表彰します

溝手顕正君は、祝辞を述べた。

木村義雄君は、謝辞を述べた。

日程第1 福島復興再生特別措置法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、東日本大震災復興及び原子力問題特別委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成232、反対2にて可決された。

日程第2 船舶の所有者等の責任の制限に関する法律の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、法務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成234、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第3 官公需についての中小企業者の受注の確保に関する法律等の一部を改正する法律案（内閣提出）

本案は、経済産業委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成233、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第4 独立行政法人に係る改革を推進するための厚生労働省関係法律の整備等に関する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、厚生労働委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成147、

反対86にて可決された。

散会 午前10時27分

○平成27年5月13日（水）

開会 午前10時1分

持続可能な医療保険制度を構築するための国民健康保険法等の一部を改正する法律案（趣旨説明）

本件は、日程に追加し、塩崎厚生労働大臣から趣旨説明があった後、福岡資麿君、西村まさみ君、佐々木さやか君、川田龍平君、小池晃君がそれぞれ質疑をした。

日程第1 緑の気候基金への拠出及びこれに伴う措置に関する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、外交防衛委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成233、反対1にて可決された。

日程第2 株式会社日本政策投資銀行法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、財政金融委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成197、反対36にて可決された。

日程第3 文部科学省設置法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、文教科学委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成234、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第4 水防法等の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、国土交通委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成234、反対0にて全会一致をもって可決された。

散会 午前11時52分

○平成27年5月15日（金）

開会 午前10時1分

永年在職議員表彰の件

本件は、議長発議により、国会議員として在職25年に達した議員前田武志君を院議をもって表彰することに決し、議長は、次の

表彰文を朗読した。

議員前田武志君 君は国会議員としてその職にあること25年に及び常に憲政のために力を尽くされました

参議院は君の永年の功労に対しここに院議をもって表彰します

溝手顕正君は、祝辞を述べた。

前田武志君は、謝辞を述べた。

平成三十二年東京オリンピック競技大会・東京パラリンピック競技大会特別措置法案(趣旨説明)

本件は、日程に追加し、下村文部科学大臣から趣旨説明があった後、斎藤嘉隆君が質疑をした。

日程第1 経済上の連携に関する日本国とモンゴル国との間の協定の締結について承認を求めるの件(衆議院送付)

日程第2 世界貿易機関を設立するマラケシュ協定を改正する議定書の締結について承認を求めるの件(衆議院送付)

日程第3 東南アジア諸国連合プラス三箇国マクロ経済調査事務局を設立する協定の締結について承認を求めるの件(衆議院送付)

日程第4 二千七年の国際コーヒー協定の締結について承認を求めるの件(衆議院送付)

以上4件は、外交防衛委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、日程第1は賛成224、反対12にて承認することに決し、日程第2は賛成223、反対13にて承認することに決し、日程第3及び第4は賛成236、反対0にて全会一致をもって承認することに決した。

日程第5 裁判所職員定員法の一部を改正する法律案(内閣提出、衆議院送付)

本件は、法務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成164、反対71にて可決された。

日程第6 電気通信事業法等の一部を改正す

る法律案(内閣提出、衆議院送付)

本件は、総務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成225、反対11にて可決された。

散会 午前11時2分

○平成27年5月18日(月)

開会 午後0時1分

日程第1 国務大臣の報告に関する件(米国公式訪問に関する報告について)

本件は、安倍内閣総理大臣から報告があった後、関口昌一君、蓮舫君、小野次郎君、井上哲士君がそれぞれ質疑をした。

散会 午後1時9分

○平成27年5月20日(水)

開会 午前10時1分

防衛省設置法等の一部を改正する法律案(趣旨説明)

本件は、日程に追加し、中谷防衛大臣から趣旨説明があった後、藤田幸久君、儀間光男君がそれぞれ質疑をした。

日程第1 株式会社商工組合中央金庫法及び中小企業信用保険法の一部を改正する法律案(内閣提出、衆議院送付)

本件は、経済産業委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成198、反対37にて可決された。

日程第2 地域公共交通の活性化及び再生に関する法律及び独立行政法人鉄道建設・運輸施設整備支援機構法の一部を改正する法律案(内閣提出、衆議院送付)

本件は、国土交通委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成225、反対12にて可決された。

散会 午前11時1分

○平成27年5月22日(金)

開会 午前10時1分

国家公務員等の任命に関する件

本件は、押しボタン式投票をもって採決の結果、

食品安全委員会委員に佐藤洋君、石井克枝君、堀口逸子君、村田容常君、公害等調整委員会委員に山崎勉君、野中智子君、労働保険審査会委員に渡邊英寿君を任命することに賛成235、反対0にて全会一致をもって同意することに決し、

食品安全委員会委員に吉田緑君、預金保険機構理事に井上美昭君を任命することに賛成229、反対6にて同意することに決し、食品安全委員会委員に山添康君、日本銀行政策委員会審議委員に布野幸利君、運輸審議会委員に松田英三君、原子力規制委員会委員に更田豊志君を任命することに賛成219、反対17にて同意することに決し、国家公安委員会委員に北島信一君を任命することに賛成159、反対76にて同意することに決し、

預金保険機構理事に小幡浩之君、中央社会保険医療協議会公益委員に荒井耕君、野口晴子君を任命することに賛成234、反対2にて同意することに決し、

原子力規制委員会委員に伴信彦君を任命することに賛成155、反対82にて同意することに決した。

個人情報保護に関する法律及び行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の一部を改正する法律案（趣旨説明）

本件は、日程に追加し、山口国務大臣から趣旨説明があった後、上野通子君、大久保勉君、辰巳孝太郎君がそれぞれ質疑をした。

日程第1 水銀に関する水俣条約の締結について承認を求めるの件（衆議院送付）

本件は、外交防衛委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成238、反対0にて全会一致をもって承認することに決した。

日程第2 農林水産省設置法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本件は、農林水産委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成222、

反対15にて可決された。

散会 午前11時15分

○平成27年5月27日（水）

開会 午前10時1分

日程第1 金融商品取引法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本件は、財政金融委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成229、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第2 平成三十二年東京オリンピック競技大会・東京パラリンピック競技大会特別措置法案（内閣提出、衆議院送付）

日程第3 平成三十一年ラグビーワールドカップ大会特別措置法案（内閣提出、衆議院送付）

以上両案は、文教科学委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、日程第2は賛成217、反対12にて可決、日程第3は賛成226、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第4 持続可能な医療保険制度を構築するための国民健康保険法等の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本件は、厚生労働委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があって、討論の後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成146、反対82にて可決された。

散会 午前10時32分

○平成27年5月29日（金）

開会 午前10時1分

電気事業法等の一部を改正する等の法律案（趣旨説明）

本件は、日程に追加し、宮沢経済産業大臣から趣旨説明があった後、磯崎仁彦君、小林正夫君、河野義博君、東徹君、倉林明子君がそれぞれ質疑をした。

日程第1 株式会社海外通信・放送・郵便事業支援機構法案（内閣提出、衆議院送付）

本件は、総務委員長から委員会審査の経過

及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成199、反対33にて可決された。

散会 午前11時42分

○平成27年6月3日(水)

開会 午前10時1分

地域の自主性及び自立性を高めるための改革の推進を図るための関係法律の整備に関する法律案及び地域再生法の一部を改正する法律案(趣旨説明)

本件は、日程に追加し、石破国務大臣から趣旨説明があった後、野田国義君、新妻秀規君、寺田典城君、吉良よし子君がそれぞれ質疑をした。

日程第1 旅客鉄道株式会社及び日本貨物鉄道株式会社に関する法律の一部を改正する法律案(内閣提出、衆議院送付)

本件は、国土交通委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成222、反対12にて可決された。

散会 午前11時41分

○平成27年6月5日(金)

開会 午前10時1分

前衆議院議長衆議院議員町村信孝君逝去につき哀悼の件

本件は、議長発議により院議をもって弔詞をささげることに関し、議長は弔詞を朗読した。

学校教育法等の一部を改正する法律案(趣旨説明)

本件は、日程に追加し、下村文部科学大臣から趣旨説明があった後、堀内恒夫君、那谷屋正義君がそれぞれ質疑をした。

日程第1 裁判員の参加する刑事裁判に関する法律の一部を改正する法律案(内閣提出、衆議院送付)

本件は、法務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成219、反対11にて可決された。

日程第2 郵便法及び民間事業者による信書の送達に関する法律の一部を改正

する法律案(内閣提出、衆議院送付)

本件は、総務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成156、反対72にて可決された。

散会 午前10時45分

○平成27年6月10日(水)

開会 午前10時1分

道路運送車両法及び自動車検査独立行政法人法の一部を改正する法律案(趣旨説明)

本件は、日程に追加し、太田国土交通大臣から趣旨説明があった後、金子洋一君が質疑をした。

日程第1 防衛省設置法等の一部を改正する法律案(内閣提出、衆議院送付)

本件は、外交防衛委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があつて、討論の後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成154、反対77にて可決された。

散会 午前10時54分

○平成27年6月12日(金)

開会 午前10時1分

廃棄物の処理及び清掃に関する法律及び災害対策基本法の一部を改正する法律案(趣旨説明)

本件は、日程に追加し、望月環境大臣から趣旨説明があった後、高橋克法君、長浜博行君がそれぞれ質疑をした。

日程第1 水銀による環境の汚染の防止に関する法律案(内閣提出、衆議院送付)

日程第2 大気汚染防止法の一部を改正する法律案(内閣提出、衆議院送付)

以上両案は、環境委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成234、反対0にて全会一致をもって可決された。

散会 午前10時52分

○平成27年6月17日(水)

開会 午前10時1分

特許法等の一部を改正する法律案及び不正競争防止法の一部を改正する法律案(趣旨説明)

本件は、日程に追加し、宮沢経済産業大臣

から趣旨説明があった後、宮本周司君、磯崎哲史君がそれぞれ質疑をした。

日程第1 特許法条約の締結について承認を求めるの件（衆議院送付）

日程第2 商標法に関するシンガポール条約の締結について承認を求めるの件（衆議院送付）

以上両件は、外交防衛委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成231、反対0にて全会一致をもって承認することに決した。

日程第3 公職選挙法等の一部を改正する法律案（衆議院提出）

本案は、政治倫理の確立及び選挙制度に関する特別委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成230、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第4 道路運送車両法及び自動車検査独立行政法人法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、国土交通委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成221、反対12にて可決された。

日程第5 学校教育法等の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、文科学委員委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成217、反対16にて可決された。

日程第6 風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、内閣委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成218、反対13にて可決された。

日程第7 電気事業法等の一部を改正する等の法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、経済産業委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があつて、討論の後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛

成208、反対23にて可決された。

国の統治機構等に関する調査の中間報告

本件は、中間報告を聴取することに決し、国の統治機構に関する調査会長から報告があった。

国民生活のためのデフレ脱却及び財政再建に関する調査の中間報告

本件は、中間報告を聴取することに決し、国民生活のためのデフレ脱却及び財政再建に関する調査会長から報告があった。

散会 午前11時20分

○平成27年6月19日（金）

開会 午前10時1分

日程第1 地域の自主性及び自立性を高めるための改革の推進を図るための関係法律の整備に関する法律案（内閣提出、衆議院送付）

日程第2 地域再生法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

以上両案は、地方・消費者問題に関する特別委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、日程第1は賛成219、反対11にて可決、日程第2は賛成199、反対31にて可決された。

散会 午前10時6分

○平成27年7月1日（水）

開会 午前10時1分

日程第1 平成二十五年度一般会計予備費使用総調書及び各省各庁所管使用調書（衆議院送付）

日程第2 平成二十五年度特別会計予備費使用総調書及び各省各庁所管使用調書（衆議院送付）

日程第3 平成二十五年度特別会計予算総則第二十条第一項の規定による経費増額総調書及び各省各庁所管経費増額調書（衆議院送付）

日程第4 平成二十五年度一般会計歳入歳出決算、平成二十五年度特別会計歳入歳出決算、平成二十五年度国税収納金整理資金受払計算書、平成二十五年度政府関係機関決算書

日程第5 平成二十五年度国有財産増減及び

現在額総計算書

日程第6 平成二十五年度国有財産無償貸付状況総計算書

以上6件は、決算委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があつて、討論の後、押しボタン式投票をもつて採決の結果、日程第1及び第3は賛成155、反対78にて承諾することに決し、日程第2は賛成169、反対63にて承諾することに決し、日程第4はまず賛成152、反対81にて委員長報告のとおり是認することに決し、次いで賛成233、反対0にて全会一致をもつて委員長報告のとおり内閣に対し警告することに決し、日程第5は賛成152、反対81にて委員長報告のとおり是認することに決し、日程第6は賛成232、反対1にて委員長報告のとおり是認することに決した。

安倍内閣総理大臣は、本内閣に対する警告について所信を述べた。

日程第7 活動火山対策特別措置法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、災害対策特別委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があつた後、押しボタン式投票をもつて採決の結果、賛成230、反対1にて可決された。

日程第8 国立研究開発法人放射線医学総合研究所法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、文教科学委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があつた後、押しボタン式投票をもつて採決の結果、賛成216、反対17にて可決された。

日程第9 建築物のエネルギー消費性能の向上に関する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、国土交通委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があつた後、押しボタン式投票をもつて採決の結果、賛成233、反対0にて全会一致をもつて可決された。

散会 午前10時50分

○平成27年7月3日(金)

開会 午前10時1分

農業協同組合法等の一部を改正する等の法律

案(趣旨説明)

本件は、日程に追加し、林農林水産大臣から趣旨説明があつた後、野村哲郎君、徳永エリ君、若松謙維君、紙智子君がそれぞれ質疑をした。

日程第1 特許法等の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

日程第2 不正競争防止法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

以上両案は、経済産業委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があつた後、押しボタン式投票をもつて採決の結果、日程第1は賛成214、反対16にて可決、日程第2は賛成213、反対17にて可決された。

日程第3 特定船舶の入港の禁止に関する特別措置法第五条第一項の規定に基づき、特定船舶の入港禁止の実施につき承認を求めるの件（衆議院送付）

本件は、国土交通委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があつた後、押しボタン式投票をもつて採決の結果、賛成230、反対0にて全会一致をもつて承認することに決した。

散会 午前11時37分

○平成27年7月8日(水)

開会 午前10時1分

政策評価制度に関する決議案（松村祥史君外16名発議）(委員会審査省略要求)

本案は、発議者要求のとおり委員会審査を省略し、日程に追加して議題とすることに決し、松村祥史君から趣旨説明があつた後、押しボタン式投票をもつて採決の結果、賛成236、反対0にて全会一致をもつて可決された。

高市総務大臣は、本決議について所信を述べた。

労働者派遣事業の適正な運営の確保及び派遣労働者の保護等に関する法律等の一部を改正する法律案(趣旨説明)

本件は、日程に追加し、塩崎厚生労働大臣から趣旨説明があつた後、羽生田俊君、津田弥太郎君、長沢広明君、清水貴之君、辰巳孝太郎君がそれぞれ質疑をした。

日程第1 国家戦略特別区域法及び構造改革特別区域法の一部を改正する法律案(内閣提出、衆議院送付)

本案は、内閣委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成159、反対77にて可決された。

散会 午前11時51分

○平成27年7月10日(金)

開会 午前10時1分

日程第1 廃棄物の処理及び清掃に関する法律及び災害対策基本法の一部を改正する法律案(内閣提出、衆議院送付)

本案は、環境委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成236、反対1にて可決された。

日程第2 貿易保険法及び特別会計に関する法律の一部を改正する法律案(内閣提出、衆議院送付)

本案は、経済産業委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成221、反対15にて可決された。

散会 午前10時7分

○平成27年7月24日(金)

開会 午前10時6分

特別委員会設置の件

本件は、議長発議により、

我が国及び国際社会の平和及び安全の確保に資するための自衛隊法等の一部を改正する法律案及び国際平和共同対処事態に際して我が国が実施する諸外国の軍隊等に対する協力支援活動等に関する法律案を審査するため委員45名から成る我が国及び国際社会の平和安全法制に関する特別委員会を設置することに決し、

議長は、特別委員を指名した。

日程第1 公職選挙法の一部を改正する法律案(溝手顕正君外9名発議)(委員会審査省略要求)

日程第2 公職選挙法の一部を改正する法律案(羽田雄一郎君外5名発議)(委

員会審査省略要求)

以上両案は、発議者要求のとおり委員会審査を省略し、一括して議題とすることに決し、片山虎之助君、羽田雄一郎君から順次趣旨説明があつて、末松信介君、足立信也君、室井邦彦君、井上哲士君、井上義行君、浜田和幸君がそれぞれ質疑をし、日程第1につき国会法第57条の3の規定により高市総務大臣から内閣の意見を聴取し、討論の後、本院規則第138条に基づく要求により、記名投票をもって採決の結果、日程第1は賛成131、反対103にて可決された。

議長は、日程第1の議決の結果、日程第2は議決を要しないものとなった旨を告げた。

散会 午後0時52分

○平成27年7月27日(月)

開会 午後1時1分

日程第1 我が国及び国際社会の平和及び安全の確保に資するための自衛隊法等の一部を改正する法律案及び国際平和共同対処事態に際して我が国が実施する諸外国の軍隊等に対する協力支援活動等に関する法律案(趣旨説明)

本件は、中谷国務大臣から趣旨説明があつた後、山本順三君、北澤俊美君、荒木清寛君、小野次郎君、市田忠義君がそれぞれ質疑をした。

散会 午後3時20分

○平成27年7月31日(金)

開会 午前10時1分

日程第1 女性の職業生活における活躍の推進に関する法律案(趣旨説明)

本件は、有村国務大臣から趣旨説明があつた後、大沼みずほ君、林久美子君、平木大作君、川田龍平君、田村智子君がそれぞれ質疑をした。

散会 午前11時39分

○平成27年8月21日(金)

開会 午前10時1分

刑事訴訟法等の一部を改正する法律案(趣旨説明)

本件は、日程に追加し、上川法務大臣から

趣旨説明があった後、熊谷大君、小川敏夫君、矢倉克夫君、真山勇一君、仁比聡平君がそれぞれ質疑をした。

日程第1 中小企業における経営の承継の円滑化に関する法律等の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、経済産業委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成228、反対0にて全会一致をもって可決された。

散会 午後0時9分

○平成27年8月28日（金）

開会 午前10時1分

裁判官弾劾裁判所裁判員、裁判官訴追委員及び同予備員辞任の件

本件は、裁判官弾劾裁判所裁判員関口昌一君、裁判官訴追委員脇雅史君、同予備員石井準一君の辞任を許可することに決した。

裁判官弾劾裁判所裁判員等各種委員の選挙

本選挙は、その手続を省略して議長の指名によること及び裁判官訴追委員予備員の職務を行う順序は議長に一任することに決し、議長は、裁判官弾劾裁判所裁判員に佐藤正久君、裁判官訴追委員に石井準一君、同予備員に塚田一郎君（第1順位）を指名した。

日程第1 女性の職業生活における活躍の推進に関する法律案（内閣提出、衆議院送付）

日程第2 個人情報保護に関する法律及び行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

以上両案は、内閣委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、日程第1は賛成230、反対1にて可決、日程第2は賛成212、反対17にて修正議決された。

日程第3 瀬戸内海環境保全特別措置法の一部を改正する法律案（末松信介君外11名発議）

本案は、環境委員長から委員会審査の経過

及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成232、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第4 外国為替及び外国貿易法第十条第二項の規定に基づき、北朝鮮を仕向地とする貨物の輸出及び北朝鮮を原産地又は船積地域とする貨物の輸入につき承認義務を課する等の措置を講じたことについて承認を求めるの件（衆議院送付）

本件は、経済産業委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成229、反対0にて全会一致をもって承認することに決した。

日程第5 農業協同組合法等の一部を改正する等の法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、農林水産委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があつて、討論の後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成154、反対76にて可決された。

散会 午前10時52分

○平成27年9月4日（金）

開会 午前10時1分

日程第1 航空法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、国土交通委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成233、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第2 内閣の重要政策に関する総合調整等に関する機能の強化のための国家行政組織法等の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、内閣委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成217、反対15にて可決された。

散会 午前10時7分

○平成27年9月9日（水）

開会 午前10時1分

日程第1 公認心理師法案（衆議院提出）

本案は、文教科学委員長から委員会審査の

経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成236、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第2 労働者派遣事業の適正な運営の確保及び派遣労働者の保護等に関する法律等の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

日程第3 労働者の職務に応じた待遇の確保等のための施策の推進に関する法律案（衆議院提出）

以上両案は、厚生労働委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があって、討論の後、押しボタン式投票をもって採決の結果、日程第2は賛成143、反対93にて修正議決、日程第3は賛成160、反対75にて可決された。

散会 午前10時49分

○平成27年9月11日（金）

開会 午前10時1分

日程第1 投資の促進及び保護に関する日本国とカザフスタン共和国との間の協定の締結について承認を求めるの件（衆議院送付）

日程第2 投資の促進及び保護に関する日本国とウクライナとの間の協定の締結について承認を求めるの件（衆議院送付）

日程第3 投資の自由化、促進及び保護に関する日本国とウルグアイ東方共和国との間の協定の締結について承認を求めるの件（衆議院送付）

日程第4 所得に対する租税に関する二重課税の回避及び脱税の防止のための日本国政府とカタール国政府との間の協定の締結について承認を求めるの件（衆議院送付）

日程第5 社会保障に関する日本国とルクセンブルク大公国との間の協定の締結について承認を求めるの件（衆議院送付）

以上5件は、外交防衛委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、日程第1、第2及び第4は賛成220、反対11にて

承認することに決し、日程第3は賛成222、反対10にて承認することに決し、日程第5は賛成232、反対0にて全会一致をもって承認することに決した。

日程第6 民間資金等の活用による公共施設等の整備等の促進に関する法律の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、内閣委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成216、反対15にて可決された。

日程第7 独立行政法人に係る改革を推進するための農林水産省関係法律の整備に関する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、農林水産委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成221、反対10にて可決された。

散会 午前10時14分

○平成27年9月16日（水）

開会 午前10時1分

日程第1 琵琶湖の保全及び再生に関する法律案（衆議院提出）

本案は、環境委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成237、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第2 医療法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、厚生労働委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成150、反対87にて可決された。

散会 午前10時7分

○平成27年9月17日（木）

開会 午後8時11分

議院運営委員長中川雅治君解任決議案（前川清成君外一名発議）（委員会審査省略要求）

本案は、発議者要求のとおり委員会審査を省略し、日程に追加して議題とすることに決し、前川清成君から趣旨説明があって、討論の後、本院規則第138条に基づく要求

により、記名投票をもって採決の結果、賛成89、反対147にて否決された。

休憩 午後9時26分

再開 午後11時1分

議長は、本日は延会することとし、次会は、明18日午前0時10分より開会する旨を宣告した。

延会 午後11時2分

○平成27年9月18日(金)

開会 午前0時11分

國務大臣中谷元君問責決議案(大野元裕君外1名発議)(委員会審査省略要求)

本案は、発議者要求のとおり委員会審査を省略し、日程に追加して議題とすることに決した。

本決議案の議事における趣旨説明、討論その他の発言時間は一人十分に制限することの動議(野上浩太郎君外1名提出)

本動議は、本院規則第138条に基づく要求により、記名投票をもって採決の結果、賛成140、反対88にて可決された。

次いで、本決議案は、大野元裕君から趣旨説明があつて、討論の後、本院規則第138条に基づく要求により、記名投票をもって採決の結果、賛成89、反対143にて否決された。

休憩 午前2時3分

再開 午前10時1分

議長不信任決議案(足立信也君外1名発議)(委員会審査省略要求)

本案は、発議者要求のとおり委員会審査を省略し、日程に追加して議題とすることに決した。

本決議案の議事における趣旨説明、討論その他の発言時間は一人十分に制限することの動議(野上浩太郎君外1名提出)

本動議は、本院規則第138条に基づく要求により、記名投票をもって採決の結果、賛成148、反対75にて可決された。

次いで、本決議案は、足立信也君から趣旨説明があつて、討論の後、本院規則第138条に基づく要求により、記名投票をもって採決の結果、賛成76、反対148にて否決された。

休憩 午前11時24分

再開 午後1時1分

内閣総理大臣安倍晋三君問責決議案(郡司彰君外1名発議)(委員会審査省略要求)

本案は、発議者要求のとおり委員会審査を省略し、日程に追加して議題とすることに決した。

本決議案の議事における趣旨説明、討論その他の発言時間は一人十分に制限することの動議(野上浩太郎君外1名提出)

本動議は、本院規則第138条に基づく要求により、記名投票をもって採決の結果、賛成142、反対87にて可決された。

次いで、本決議案は、郡司彰君から趣旨説明があつて、討論の後、本院規則第138条に基づく要求により、記名投票をもって採決の結果、賛成89、反対144にて否決された。

休憩 午後2時43分

再開 午後8時31分

日程第1 我が国及び国際社会の平和及び安全の確保に資するための自衛隊法等の一部を改正する法律案(内閣提出、衆議院送付)

日程第2 国際平和共同対処事態に際して我が国が実施する諸外国の軍隊等に対する協力支援活動等に関する法律案(内閣提出、衆議院送付)

議長は、以上両案を議題とする旨宣告した。我が国及び国際社会の平和安全法制に関する特別委員長鴻池祥肇君問責決議案(小西洋之君外1名発議)(委員会審査省略要求)

本案は、発議者要求のとおり委員会審査を省略し、日程に追加して議題とすることに決した。

本決議案の議事における発言時間は趣旨説明については二十五分、討論その他については一人十五分に制限することの動議(野上浩太郎君外1名提出)

本動議は、本院規則第138条に基づく要求により、記名投票をもって採決の結果、賛成145、反対90にて可決された。

次いで、本決議案は、小西洋之君から趣旨説明があつて、討論の後、本院規則第138

条に基づく要求により、記名投票をもって採決の結果、賛成89、反対148にて否決された。

議長は、本日は延会することとし、次会は、明19日午前0時10分より開会する旨を宣告した。

延会 午後11時3分

○平成27年9月19日(土)

開会 午前0時11分

日程第1 我が国及び国際社会の平和及び安全の確保に資するための自衛隊法等の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）(前会の続)

日程第2 国際平和共同対処事態に際して我が国が実施する諸外国の軍隊等に対する協力支援活動等に関する法律案（内閣提出、衆議院送付）(前会の続)

以上両案は、前会に引き続き議題とした後、我が国及び国際社会の平和安全法制に関する特別委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった。

両案に対する討論その他の発言時間は一人十五分に制限することの動議（野上浩太郎君外1名提出）

本動議は、本院規則第138条に基づく要求により、記名投票をもって採決の結果、賛成145、反対93にて可決された。

次いで、両案は、討論の後、本院規則第138条に基づく要求により、記名投票をもって採決の結果、賛成148、反対90にて可決された。

散会 午前2時18分

○平成27年9月25日(金)

開会 午前11時31分

日程第1及び第2の請願

女性差別撤廃条約選択議定書の速やかな批准に関する請願外336件の請願

本請願は、法務委員長外4委員長の報告を省略し、全会一致をもって各委員会決定のとおり採択することに決した。

委員会及び調査会の審査及び調査を閉会中も継続するの件

本件は、内閣委員会の国会議事堂、内閣総

理大臣官邸その他の国の重要な施設等、外国公館等及び原子力事業所の周辺地域の上空における小型無人機等の飛行の禁止に関する法律案(衆第24号)、法務委員会の刑事訴訟法等の一部を改正する法律案(閣法第42号)並びに厚生労働委員会の社会福祉法等の一部を改正する法律案(閣法第67号)及び確定拠出年金法等の一部を改正する法律案(閣法第70号)について委員会の審査を閉会中も継続することに決し、次の案件について委員会及び調査会の審査及び調査を閉会中も継続することに全会一致をもって決した。

内閣委員会

一、内閣の重要政策及び警察等に関する調査

総務委員会

一、行政制度、地方行財政、選挙、消防、情報通信及び郵政事業等に関する調査

法務委員会

一、人種等を理由とする差別の撤廃のための施策の推進に関する法律案(参第7号)

一、法務及び司法行政等に関する調査

外交防衛委員会

一、外交、防衛等に関する調査

財政金融委員会

一、財政及び金融等に関する調査

文教科学委員会

一、教育、文化、スポーツ、学術及び科学技術に関する調査

厚生労働委員会

一、臨床研究の実施の適正化等に関する施策の推進に関する法律案(参第2号)

一、労働基準法等の一部を改正する法律案(参第6号)

一、戦没者の遺骨収集の推進に関する法律案(衆第40号)

一、社会保障及び労働問題等に関する調査

農林水産委員会

一、農林水産に関する調査

経済産業委員会

- 一、経済、産業、貿易及び公正取引等に関する調査

国土交通委員会

- 一、国土の整備、交通政策の推進等に関する調査

環境委員会

- 一、環境及び公害問題に関する調査

予算委員会

- 一、予算の執行状況に関する調査

決算委員会

- 一、国家財政の経理及び国有財産の管理に関する調査

行政監視委員会

- 一、行政監視、行政評価及び行政に対する苦情に関する調査

議院運営委員会

- 一、議院及び国立国会図書館の運営に関する件

災害対策特別委員会

- 一、災害対策樹立に関する調査

沖縄及び北方問題に関する特別委員会

- 一、沖縄及び北方問題に関しての対策樹立に関する調査

政治倫理の確立及び選挙制度に関する特別委員会

- 一、政治倫理の確立及び選挙制度に関する調査

北朝鮮による拉致問題等に関する特別委員会

- 一、北朝鮮による拉致問題等に関しての対策樹立に関する調査

政府開発援助等に関する特別委員会

- 一、政府開発援助等に関する調査

地方・消費者問題に関する特別委員会

- 一、地方の活性化及び消費者問題に関しての総合的な対策樹立に関する調査

東日本大震災復興及び原子力問題特別委員会

- 一、東日本大震災復興の総合的対策及び原子力問題に関する調査

国の統治機構に関する調査会

- 一、国の統治機構等に関する調査

国民生活のためのデフレ脱却及び財政再建

に関する調査会

- 一、国民生活のためのデフレ脱却及び財政再建に関する調査

国際経済・外交に関する調査会

- 一、国際経済・外交に関する調査

議長は、今国会の議事を終了するに当たり挨拶をした。

休憩 午前11時36分

再開するに至らなかった。